

第74期

報 告 書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



営業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦等に加え新型コロナウイルス感染症の影響により、急激な減速に転じました。世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響が世界全体へ広がったことにより、極めて厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社はサプライチェーン維持のため、感染防止対策の徹底を進めながら、事業環境の変化に迅速に対応しつつ、積極的なビジネス展開を図ってまいりました。

製品の販売状況につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大抑止のための緊急事態宣言の発出下、外出自粛の動きは根強く、在宅関連ビジネスの需要に一部旺盛な動きがみられたものの、全体には低調に推移いたしました。

この結果、当事業年度の売上高は123億2千万円（前事業年度比9.8%減）、経常利益が6億1千8百万円（前事業年度比44.1%増）、当期純利益は4億5千7百万円（前事業年度比2,518.9%増）と減収増益となりました。

【電子・情報材料部門】

当部門の売上高は45億4千3百万円（前事業年度比13.7%減）となりました。

光通信ケーブル用資材「ラセンコンポーズ」は、光通信ケーブルのスロットレスタイプへの移行が進んだことにより、売上高は前事業年度を下回りました。

一方で、光通信ケーブル用識別バンドルテープ「識別糸」は、海外需要が好調に推移し、売上高は前事業年度を大きく上回りました。

高純度シリカ微粒子「ハイプレシカ」は、電子材料向けギャップ材用途、車載用途ともに概ね堅調に推移いたしましたが、一部品種において販売の減少があり、売上高は前事業年度を僅かに下回りました。

フレキシブル銅張積層板「ユピセルN」は、在宅ビジネス・学習向けのタブレット端末用途への販売は好調でしたが、前年度受注したスマートフォンの大型案件の販売が減少したことにより、売上高は前事業年度を大きく下回りました。

高機能チューブは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて主用途である産業機械向けの販売が減少し、売上高は前事業年度を下回りました。

【機能樹脂製品部門】

当部門の売上高は22億1千4百万円（前事業年度比0.4%増）となりました。

FRP製品は、農業分野、水産分野ともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた外食産業不振に伴う、生産者の資材購買意欲の減退などによる販売の減少があった一方、家庭菜園向けの販売が好調となり、売上高は前事業年度並となりました。

中空構造フィルム「サニーコート」は、窓用フィルム

用途において、前年度の暖冬影響による流通在庫過多から販売が伸び悩み、売上高は前事業年度を下回りました。

漁業用ロープ原糸「ダンライン」は、漁業用ロープ需要の減少により、売上高は前事業年度を僅かに下回りました。

【繊維・産業資材部門】

当部門の売上高は55億6千3百万円（前事業年度比10.2%減）となりました。

複合繊維「UCファイバー」は、衛生材料用途において上期はマスク向けの需要が急増したものの、紙おむつ向けは中国市場においてローカルメーカーの台頭等により販売が大きく落ち込み、売上高は前事業年度を下回りました。また、高強度ポリプロ繊維「シムテックス」は、環境対応自動車向けの需要は堅調でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により上期の需要が減少したため、売上高は前事業年度を下回りました。

プラスチックダンボール「ダンプレート」は、自動車向け物流資材用途の販売において、新型コロナウイルス感染症の影響で輸出向け梱包材の大幅な需要の減少やモデルチェンジ需要の減少により、下期以降の急激な需要回復はあったものの、売上高は前事業年度を大きく下回る結果となりました。

中空ハニカム構造板「ツインコーン」は、新型コロナ

ウイルス感染症の影響は軽微で、お盆前後より自動車分野における輸出向けの物流資材の大型案件の受注や、選挙看板向けの特需などにより、売上高は前事業年度を大きく上回りました。

貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		
科 目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)
流 動 資 産	10,772,709	10,518,126
現金及び預金	2,021,696	1,694,135
受取手形	777,979	835,220
売掛金	2,982,330	3,141,703
商品及び製品	1,159,286	1,242,635
仕掛品	249,168	274,299
原材料及び貯蔵品	428,556	444,391
前払費用	27,518	24,209
未収入金	68,122	63,348
預け金	3,050,595	2,744,647
その他	8,992	55,151
貸倒引当金	△1,537	△1,617
固 定 資 産	6,631,496	6,413,810
有形固定資産	4,505,786	4,331,662
建物	1,136,216	1,088,301
構築物	112,577	75,545
機械及び装置	1,290,584	1,294,484
車輛運搬具	634	1,288
工具、器具及び備品	178,395	147,731
土地	1,453,218	1,453,218
リース資産	2,730	5,637
建設仮勘定	331,429	265,455
無形固定資産	42,120	34,892
ソフトウェア	35,473	28,244
電話加入権	6,647	6,647
投資その他の資産	2,083,589	2,047,256
投資有価証券	256,080	236,965
関係会社株式	40,000	40,000
関係会社出資金	824,517	824,517
長期貸付金	782	1,190
長期前払費用	10,047	14,902
繰延税金資産	899,945	871,301
敷金及び保証金	46,063	46,263
その他	6,152	12,115
資 産 合 計	17,404,205	16,931,937

(単位：千円)

負債の部		
科目	当期 (2021年3月31日現在)	前期 (2020年3月31日現在)
流動負債	3,034,597	3,045,362
買掛金	1,726,738	1,907,220
リース債務	2,113	3,139
未払金	657,100	695,407
未払費用	128,206	124,971
未払法人税等	167,470	27,247
未払消費税	109,344	48,703
預り金	25,288	25,127
賞与引当金	214,195	211,920
その他	4,139	1,627
固定負債	2,538,102	2,378,154
リース債務	835	2,948
退職給付引当金	2,150,764	2,005,201
役員退職慰労引当金	33,441	26,886
資産除去債務	43,028	42,064
長期預り保証金	310,033	301,054
負債合計	5,572,699	5,423,517
純資産の部		
株主資本	11,698,862	11,390,320
資本金	2,492,500	2,492,500
資本剰余金	1,725,000	1,725,000
資本準備金	1,725,000	1,725,000
利益剰余金	7,481,362	7,172,820
利益準備金	368,088	368,088
その他利益剰余金	7,113,274	6,804,732
固定資産圧縮積立金	11,172	17,257
別途積立金	3,500,000	3,500,000
繰越利益剰余金	3,602,101	3,287,474
評価・換算差額等	132,643	118,099
その他有価証券評価差額金	132,643	118,099
純資産合計	11,831,505	11,508,419
負債・純資産合計	17,404,205	16,931,937

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売 上 高	12,320,704	13,664,964
売 上 原 価	9,203,782	10,488,222
売 上 総 利 益	3,116,921	3,176,741
販売費及び一般管理費	2,546,842	2,773,171
営 業 利 益	570,079	403,570
営 業 外 収 益	91,318	49,922
受取利息及び配当金	53,183	23,165
その他の営業外収益	38,135	26,756
営 業 外 費 用	43,279	24,578
災害による損失	15,811	—
支 払 利 息	18	29
その他の営業外費用	27,449	24,549
経 常 利 益	618,118	428,913
特 別 利 益	—	1,400
投資有価証券売却益	—	1,400
特 別 損 失	—	439,493
減 損 損 失	—	439,493
税引前当期純利益(△損失)	618,118	△ 9,180
法人税、住民税及び事業税	193,399	90,616
法人税等調整額	△ 33,214	△ 117,282
当 期 純 利 益	457,933	17,485

株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金	利 益 剰 余 金			
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
				固定資産 圧縮積立金	別 途 積 立 金	繰越利益 剰 余 金
2020年4月1日残高	2,492,500	1,725,000	368,088	17,257	3,500,000	3,287,474
事業年度中の変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩				△6,084		6,084
剰余金の配当						△149,391
当期純利益						457,933
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計				△6,084		314,626
2021年3月31日残高	2,492,500	1,725,000	368,088	11,172	3,500,000	3,602,101

(単位：千円)

	株 主 資 本			評価・換算 差 額 等	純資産合計
	利益剰余金	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		
	利益剰余金合計				
2020年4月1日残高	7,172,820	11,390,320	118,099	11,508,419	
事業年度中の変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩					
剰余金の配当	△149,391	△149,391		△149,391	
当期純利益	457,933	457,933		457,933	
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)			14,543	14,543	
事業年度中の変動額合計	308,542	308,542	14,543	323,086	
2021年3月31日残高	7,481,362	11,698,862	132,643	11,831,505	

会社の概況 (2021年3月31日現在)

■商 号 宇部エクシモ株式会社

■設 立 1966年2月22日

■資 本 金 24億9,250万円

■発行済株式総数 25,150千株

■主要な事業内容

<p>電子・情報材 部 門</p>	<p>ハイプレシカ (液晶ディスプレイ用スペーサー) ユピセルN (フレキシブル銅張積層板) ユピセルC (ポリイミド・ステンレス積層材) エクシラムL (液晶ポリマー基材) ラセンコンポーズ (光通信ケーブル用資材) コンポーズテンションメンバー (光通信 ケーブル用資材) 識別糸 (光通信ケーブル用識別バンドルテープ) 高機能チューブ (産業機械用等各種チューブ) フィルター (エアフィルター) その他情報材料、電子材料の製造、加工、販売</p>
<p>機能樹脂製 部 門</p>	<p>ダンポール (農業用FRP支柱) コンポーズパイプ (水産用FRP支柱) コンポーズバタ・足場材 (建築・仮設資 材用FRPパイプ) サニーコート (中空構造フィルム) ダンライン (漁業用ロープ原糸) その他機能樹脂製品の製造、加工、販売</p>
<p>繊維・産業資 部 門</p>	<p>UCファイバー (紙おむつ等衛生材料用複合繊維) シムテックス (電池セパレーター用繊維、 コンクリート剥落防止用メッシュ) ポリプロ繊維 (カーペット・フィルター用原糸) ダンプレート (プラスチックダンボール) ツインコーン (中空ハニカム構造板) その他機能繊維製品、産業資材の製造、 加工、販売</p>

■事業所

本 社 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目6番20号
営業所 名古屋営業所（名古屋市東区）
福岡営業所（福岡市中央区）
宇部営業所（山口県宇部市）
工場 岐阜工場（岐阜県岐阜市）
福島工場（福島県郡山市）
研究所 中央研究所（岐阜県岐阜市）
先端繊維研究所（福島県郡山市）

■従業員数 358名

■ホームページアドレス <http://www.ube-exsymo.co.jp>

役員（2021年6月18日現在）

代表取締役社長	高橋俊充	※社長執行役員	高橋俊充
取締役	石井徳	※常務執行役員	石井徳
取締役	仲山典宏	※常務執行役員	仲山典宏
取締役	高橋慎弥	執行役員	安村守人
常勤監査役	内藤憲一	執行役員	高田隆久
監査役	末廣正朗	執行役員	関谷博
監査役	石川博隆	執行役員	多田厚美
		執行役員	福島克彦

（注）※は取締役との兼務を示しています。